

平成
17年度



到津の森公園基金&動物サポーター支援者様へ

新しい仲間やパートナーが増えてうれしいです
わたしたちのご飯を1年間支援してくれてありがとう



到津の森公園基金に44件 1,241,990円の支援が寄せられました。

(平成11年度からの累計44,071,179円)

うち法人14件 790,660円

平成17年度は基金の取り崩しはありませんでした。平成18年度以降の動物の導入等のために積み立てています。

動物サポーターに1,440件 18,820,132円の支援が寄せられました。

うち法人・団体サポーター139件 12,996,157円。

平成17年度の動物のエサ代等として19,948,885円使用し、不足額は、前年度までの積み立て金額を使用させていただきました。

■動物のエサ代 約1,868万円

チンパンジーやマンドリルなどの赤ちゃんの誕生で新しい仲間が増えました。約100種550点の1年間のエサ代です。主なものは、



■ゾウ2頭で1日で主に乾草40kg、青草8束、
笹15kg、ペレット(固形飼料)16kg、ヘ
イキューブ(干し草固形飼料)10kgで年間約
400万円。



■チンパンジー8頭で1日で主にキャベツ3kg、
サツマイモ4kg、ニンジン4kg、バナナ3.5
kg、リンゴ2kg、オレンジ2kgで年間約200
万円。



■ニホンザル46頭で1日で主にキャベツ5kg、サ
ツマイモ4kg、ニンジン4kg、バナナ3kg、
リンゴ3kg、オレンジ3kgで年間約160
万円。



■ライオン3頭で1日で主に丸鶏6kg、牛レバー1
kg、馬肉2kgで年間約50万円。



■キリン2頭で1日で主に木の枝2kg、カトルー
サン(干し草を切ったもの)4kg、庄ペントウ
モロシフレク状のトウモロコシ)6kg、ペレ
ット(固形飼料)4kgで年間約200万円。



その他、ゾウやレッサーパンダのために竹を定期的に提供いた
だいたり、米などの穀類や新鮮な野菜・果物を提供いただきました。
秋には、ドングリ動物サポートとして多くの方に、たくさん
のドングリをご提供いただきました。米はサルたちの冬の暖をと
るためのおやつとしておにぎりにして、ドングリはサルや鳥たち
のおやつとして提供しています。また、飼育スタッフとボランテ
ィアによるエサとり(新鮮な野草や雑草を刈りエサとして使用)
などで、全体のエサ代を昨年並みに節約することができました。

このような動物サポーターによるみなさんのご支援により
経営に左右されない、動物たちに安定したエサの提供が
できています。



■動物の薬代 約69万円支出

当園の動物たちの健康を守るための薬等を購入し、園内の
動物の健康管理や治療、検査などで使用しました。

■会員への情報郵送料、認定証、記念品等 約57万円

クラブネットに登録していない方に年2~3回園情報を
郵送しています。サポーターズニュース発行費用と園情報、
収支報告書を郵送する費用です。経費を節約するために同
世帯の会員様には1通の情報提供とさせていただきます。
また、法人サポーターを対象に新たに認定証を作成しま
した。

平成
17年度

友の会の会員様へ

わたしたちの環境を1年間支えてくれてありがとう



友の会に3,449件 11,327,000円の支援が寄せられました。

平成17年度の動物を中心とした動物園事業に11,327,000円全額を使用させていただきました。動物たちへの優しい環境維持に役立っています。



■園でかかる光熱水費 約2,613万円

電気代として1,263万円使用しました。動物の健康状態を維持するために照明はもちろん空調や床暖房、ヒーターや流水のためのポンプ類などで使用されています。動物を飼育するために必要な経費です。

また水道代として1,350万円使用しました。ゾウ、トラのプールやフラミンゴ、アヒル、バードケージの池、アライグマ、チンパンジー等サル類の流水の維持に使用しています。その他の多くは、獣舎清掃などに使用しています。獣舎清掃は、毎日かなり多くの水を使用しています。

平成17年度と比べて、「子どもホール」が新しくオープンし、昨年に比べて経費の支出が増えました。

■獣舎の環境維持・改善 約110万円支出

動物の獣舎周りや動物パドック周りの修繕・改善に使用しました。

主な改善内容として

- | | |
|------------------|-------|
| ・レッサーパンダ舎空調取替 | 約33万円 |
| ・サバンナ木柵撤去工事 | 約29万円 |
| ・パタスモンキー舎等エアコン取付 | 約23万円 |
| ・バードケージ舎散水栓設置 | 約12万円 |
| ・ロバ乗馬コーナー柵補修 | 約5万円 |
| ・その他 | 約8万円 |

■平成17年度に誕生した新しい生命たち

みなさんの温かいご支援のお陰で動物たちはのびのびと生活し、平成17年度は多くの赤ちゃんにも恵まれました。

あらためてご紹介しますと

チンパンジー2頭、マンドリル、オウギバト、ミーアキャット、エリマキキツネザル(3つ子!)、ニホンザル6頭などです。

■会員への情報郵送料、会員証等

約236万円

クラブネットに登録していない方に年2~3回園情報を郵送しています。サポーターズニュース発行費用と園情報、収支報告書を郵送する費用です。経費を節約するために同世帯の会員様には1通の情報提供とさせていただきます。

その他、会員募集リーフレットの作成や会員証の印刷代などを支出しました。